



2021年度冬のボーナス満額を勝ち取ろう！ シリーズ②

会社はコロナ禍でがんばった社員に感謝せよ！ そのためにもボーナスは満額支給せよ！

「この2年間のコロナ禍に学んだ事を生かしてコロナにかからないようにがんばろう」とスローガンを掲げている職場があります。JR東海社員は、お客様に迷惑をかけること無く、この2年間がんばってきました。しかし、会社は社員に対して感謝しているのでしょうか？ 感謝しているような状況は見受けられません。皆さんはどう思いますか？

一例をあげれば、コロナ禍でがんばっている社員に対して臨時のボーナスを出したスーパーマーケットの会社がテレビのニュースをにぎわせました。また、ワクチンの職域接種についても、「社員の数だけでなく、家族の分まで確保している」と報道された会社がありました。それに対してJR東海はどうでしょうか？ 社員の数さえも確保されていない状況ではないでしょうか？

会社は、この間コロナと闘い、安全・安定輸送を支えてきた社員に感謝を示すべきです。そのためにも年末手当は満額支給するべきです。会社は「コロナ禍で収入が増えていないので無理だ」と答えるでしょう。期末手当は、社員にとっては必要な生活費です。その生活費が2回連続で大幅に削減されました。これ以上の削減は許されません。その一方では、莫大な資金を浪費するリニア建設が進められ、会社の取締役や執行役員は人数が減っていません。コロナはボーナス減額の理由にはなりません。

全社員の皆さん、共に声を大きく上げましょう！